

学校経営概要

三浦市で育てたい子ども像

○心身ともに健康で調和のとれた人間性豊かな子ども

現在、そして将来にわたって、「人として自らを信じ、向上心をもって生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○郷土と日本の歴史、経済、社会、文化を理解し、郷土三浦を愛する子ども

自分が置かれている状況を肯定的にとらえ、「三浦の魅力を心に温めて生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○世界の国々を理解し、すべての国民と仲よくできる国際性をもった子ども

自己中心的に物事をとらえるのではなく、「他も尊重しながら生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

育てたい子ども像

○自分で考え 行動できる子（自主・自立）

- ・よく見て、よく聞き、よく感じ、よく考える子
- ・学んだことを日常生活に生かせる子
- ・意欲をもって学習に取り組む子

○共に学び 高めあう子（学習・研鑽）

- ・基礎基本を身につけた子
- ・自分の思いを表現できる子
- ・友達どうしで認めあい、学びあえる子

○やさしく 温もりのある子（協働・調和）

- ・進んであいさつができる子
- ・お互いを認めあい、協力できる子
- ・自分や友だちを大切にする子

学校経営に関する基本方針

- ①教師自らが率先垂範に努め、子どもとの信頼関係に基づいた教育実践を図る。
- ②一人ひとりの子どもの発達段階を考慮し、子どもの個性と人権を尊重した教育活動に努める。
- ③全職員が自主的・主体的に教育活動を進めるとともに、互いの個性をよく理解し、協働関係の構築に努める。
- ④全教職員が研鑽を積んで専門職としての見識を高める。
- ⑤地域の核としての学校づくりをめざし、保護者・地域との信頼関係を深める。

本年度の重点

①児童の個性と人権を尊重した教育活動の展開を図る。

- ・学年力を生かした学習指導、児童指導の強化に努める。
- ・「自分を大切に、同じように、ほかの人も大切にする」気持ちの育成を常に意識する。

②学力の定着と伸長のため、教師の授業力向上を推進する。

- ・基礎的学力定着のために家庭との連携を図る。
- ・子ども達の「深い学びの達成のため」、「主体的な学びにつながる授業づくり」を進める。

③130周年にあたり、総合的な学習の時間、生活科で、「ふるさと初声」をテーマに学習に取り組む。

- ・郷土三浦、初声を愛する思いの醸成を図る。
- ・「自分たちで考え、話し合い、自分たちの言葉で発表する」態度の育成を常に意識する。

④学校内外の安全確保、地域の核としての学校をめざし、家庭・地域との連携を深める。

- ・登下校における安全対策、避難訓練の充実、緊急時の対応等を図る。
- ・「初声小学校の一員で良かった」と言われるような、信頼される学校づくりに努める。